

広報

ふながた



9月13日
校内マラソン記録会
(舟形小学校)

特集「空き家」に新しい命を ②～⑤

も

総合防災訓練 ⑥⑦

く

第33回ふながた若鮎まつり ⑩⑪

じ

まちのわだい ⑭⑮

ふれあい広場 ⑯⑰

2013年

No.655

9

「空き家」に新しい命を

～舟形町空き家・空き地バンク制度～

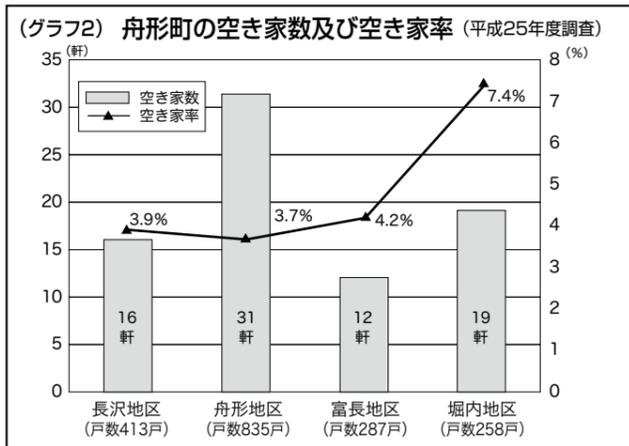


全国的に社会問題として注目されつつある空き家問題。地域内に空き家が増え、長年放置されると、安心安全の観点から問題となる場合があるといわれています。空き家は個人の所有物であり、その対策を個人の責任に任せるしかないのでしょうか。将来にわたる先見的な取り組みが求められています。



空き家が増えるとどうなるの？

空き家が増えると、適切に管理されない老朽化した危険な住宅が増加し、倒壊の危険や環境の悪化、不動産価値の低下など、周辺住民への影響が心配されます。



町内では平成20年度から現在までに、空き家の倒壊2件、強風等による屋根材の飛散1件が確認されています。また、管理しない住宅は老朽化が早く進み、家財等の荷物の処分や、下水道など水回りの改修がされていないことが多いため、売却などの再利用が困難になります。現在は、空き家対策を行う法律が無いため、各自自治体が空き家対策に関する条例を定めて対応しています。町は平成24年3月に「舟形町空き家等の適正管理に関する条例」を制定し、空き家対策を行なってきました。しかし、空き家の雪おろしや老朽化した空き家の倒壊等、様々な課題への対応が十分にできていません。そのような中で、町では空き家の増加を防ぐため、把握している78軒(グラフ2)の所有者に対し、今後の活用について意向調査を行いました。結果、賃貸や売却を望む方が10軒、解体する方は5軒ありました。



空き家って何？

「空き家」とは、住むために建てられた建物が、誰も住まなくなり、現在使用されなくなった住宅のことです。

全国的にも増加傾向にある空き家(グラフ1)。舟形町の空き家の状況でも、平成20年度町調査では56軒、空き家率は2.9%でしたが、今年度の調査では78軒で4.1%と増加しています。



なぜ空き家が増えるの？

今年3月31日現在の舟形町の人口と世帯数は、10年前と比較して867人、40世帯が減少していることから分かるのとおり、転出などによる人口の減少が進んでいます。

不要となった空き家の多くは所有権の移転や解体などが行われていませんが、そのままの状態となつていくものも多く見受けられます。その理由として、解体・撤去を考へてはいるものの、その費用が障害となり、やむを得ずそのままとなる場合が多いようです。



「舟形に住みたい」方のために

舟形町に住みたいという方もたくさんいらっしゃいます。

舟形町には、町営住宅舟形団地(舟形第3)が3棟(48戸)、町営住宅木友団地(木友)が9棟、定住促進団地(西堀)が1棟(4戸)、子育て支援住宅(舟形第3)が2棟(10戸)あります。それらの住宅の入居者の募集を行うと、申込みをする方が多く、すぐに入居者が決定する状況です。住宅需要は町の供給を上回っていると思われまます。

空き家が増えることによる課題の解決と「舟形町に住みたい」に配慮するため、町ではこの度「舟形町空き家・空き地バンク制度」を創設しました。次ページでは、この制度について紹介いたします。

空き家の困りごと

<事例①>

一人暮らしであった所有者は、数年前に体調を崩し病院に入院していたが、今年亡くなった。相続人がいないため、数年前から管理者不在の状態に放置されていた。屋根の雪が県道に直接落ちる構造になっていることや、老朽化により屋根材などの建材が飛散し、周辺住民や通行人に被害が及ぶ危険性があり、対応に苦慮している。

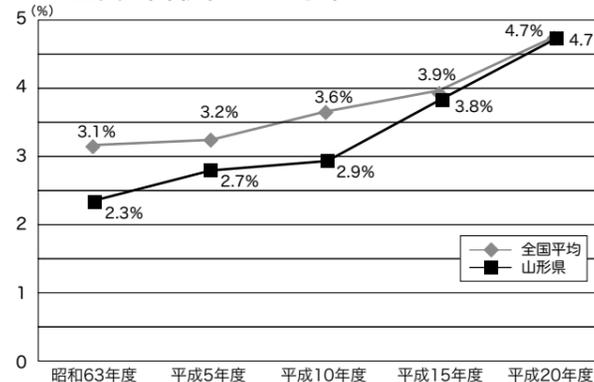
<事例②>

所有者が数年前に転出してから空き家となっている。管理不全の状態が続き、老朽化により屋根材などの建材の飛散や衛生上の問題が危惧される。所有者に連絡がつかず困っている。

<事例③>

比較的状态の良い空き家で、所有者は空き家・空き地バンクに登録したい意向があるが、荷物の処分や水回りなどの修繕費用を考え、どうしたらいいか悩んでいる。

(グラフ1) 全国と山形県の空き家率 (住宅・土地統計調査(総務省)より)



また、地方税法では住宅用地に対する固定資産税について200㎡までを1/6に、200㎡を超える部分は床面積の10倍までを1/3に軽減する制度があります。空き家が増える土地だけになると、固定資産税が増える場合があります。このことも老朽化した空き家の解体が進まない一因となっています。

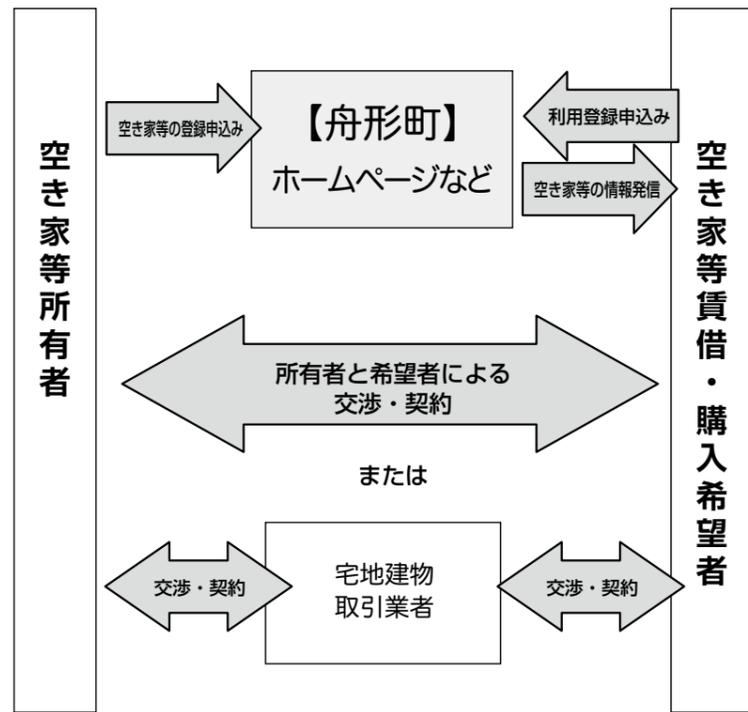
舟形町 空き家・空き地バンク制度

この制度は、町内の空き家や空き地を有効活用することで、空き家の課題解決と移住定住の促進を図り、地域の活性化につなげようと創設された制度です。

空き家や空き地を貸したい・売却したい「空き家等所有者」と、それを借りたい・購入したい「空き家等賃借・購入希望者」がそれぞれ町に登録することで、町は両者に情報を提供します。

登録は、空き家に関する所有権を持ち、物件の賃貸・売却ができる方ならいつでも可能で、町外に住んでいる方でもできます。登録の費用はかかりません。詳しくはQ&Aをご覧ください。

～舟形町空き家と空き地バンクのイメージ～



●空き家等を提供していただける方 (空き家等所有者)

- ①町へ物件登録申請
登録申込書と登録カードへ必要事項を記入し、町に提出。
- ②情報提供
町ホームページと窓口で情報提供。
- ③交渉・契約
直接または業者が仲介に入る。

●空き家等の情報提供を希望する方 (空き家等賃借・購入希望者)

- ①情報確認
町ホームページと窓口から情報確認。
- ②町へ利用登録申込み
利用登録申込書と利用者カードへ必要事項を記入し、町に提出。
- ③交渉・契約
直接または業者が仲介に入る。

▼舟形町空き家・空き地バンク制度ホームページ
<http://www.town.funagata.yamagata.jp/>

◆空き家バンク Q&A

Q 「空き家等」って？
A 舟形町内にある「住むために建てられた建物とそれに付随した土地」で、「現在使用されなくなった住居（使用しなくなる予定のものも含む）や土地」のことです。

Q 空き家・空き地バンクってなに？
A 物件情報を登録して、賃貸や売却を円滑に行なってもらうための制度です。

Q 役場が管理してくれるの？
A 役場が空き家の利用や管理を行うものではなく、あくまで所有者と利用希望者との橋渡しを行うものです。

Q かなり古いけど、大丈夫？
A 家屋およびボイラー、風呂、水道、アンテナなど付帯設備の修繕費用の負担は、当事者間で協議して行なっていただきます。

Q 契約まで役場でやってくれるの？
A 登録された空き家等の情報提供は役場で行いますが、価格などの交渉・契約は所有者と利用者が行います。また、宅地建物取引業者へ仲介を依頼することもできます。但し、仲介に関する費用は当事者間での負担となります。交渉・契約に関するトラブルは、当事者間で解決していただきます。

Q いくらで貸せる？いくら売れる？
A 金額は物件の内容によりります。当事者間または宅地建物取引業者の仲介により決定することになります。

Q 雪おろしなどの管理は？
A 契約が決まるまでは所有者が行い、契約後は利用者が行います。また、家財や家電製品などの処分は原則所有者がしなければなりません。利用者がそのまま使うこともありまので、双方で相談して決めます。

Q 田んぼや畑も登録できるの？
A 空き家・空き地バンクでは家屋と宅地に限ります。

Interview ～インタビュー～

町外から 福寿野の空き家へ



二戸 広平さん（後列右）
 洋子さん（後列左）
 響介くん（前列右）
 蒼太くん（前列中）
 葉月ちゃん（前列左）

舟形町に移り住み7年目になります。舟形町に住むことになったきっかけは、それまで住んでいたアパートが狭くなってきたので、子育てを第一に考え、伸び伸び生活できる環境を探していたときに、今住んでいる物件の情報を聞いたことでした。他の町の物件も探していましたが、「子育てするなら舟形町」のキャッチフレーズを耳にして、舟形町に良い物件があれば住みたいと考えていました。当時は「空き家・空き地バンク制度」が無かったので舟形町の情報を得にくく、この制度があればもっと早く見つけれられたのかなと思います。

福寿野地区は、うちの子もたちと同世代の子もがたくさんいるので、一緒に子育てしていける環境があり、地域の方も大切にしてくれます。地域のつながりも強く、安心して暮らしていける良い地区です。

私も消防団に入り、地域の方々と一緒に活動しています。地域のため、家族のため、今後も福寿野地区で頑張っていきたいです。

空き家は 活用できる資産

空き家は年々増加傾向にあります。町では、町内会長さんや地域の方々のご協力をいただきながら、空き家の把握を行なっています。

今後は、空き家・空き地の賃貸借や売買に伴うリフォーム助成制度の創設や、「舟形町空き家等の適正管理に関する条例」をもとに、老朽化した危険な空き家に対する危険回避措置、行政代執行なども検討していく必要があります。

様々な課題を抱える空き家ですが、まだまだ活用できる「資産」でもあります。今、町を空洞化させない取り組みが求められています。空き家問題の裏側には、まちづくりのチャンスも隠れていそうです。

▼問い合わせ/
 舟形町まちづくり課企画調整班
 ☎(32) 2111 (内線312)



これまでに 経験したことのない 「災害」に備えて

第31回山形県消防協会最上支部 総合防災訓練



1,287名が参加

8月30日、舟形町・第31回山形県消防協会最上支部総合防災訓練が、舟形地区において行われました。訓練には、町消防団や地域の方をはじめ、役場、新庄もがみ農協、地域密着型複合施設「ほなみ」、舟形小学校やほほえみ保育園の方々など計1,287名が参加しました。避難誘導訓練や消火器を使用した初期消火訓練、最上広域消防本部の先端屈折式30m級はしご付消防自動車による救助訓練などを行いました。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災やその後幾度となく起こった余震。また、今年7月には「集中豪雨」による水上がりや道路決壊などの被害があったばかり。参加者は、これまで経験したことのないような災害が実際に起きたときに、自分は「何ができるのか」「何をしなければならぬのか」を再確認しました。

- 【写真説明】
- ①災害対策本部設置訓練
 - ②統監訓示を述べる奥山町長
 - ③消防団幹部に指示する加藤団長
 - ④新庄もがみ農協の避難訓練の様子
 - ⑤先端屈折式30m級はしご付消防自動車による放水訓練
 - ⑥住民による避難誘導訓練
 - ⑦救助器具を使った救助訓練
 - ⑧避難路確保訓練
 - ⑨チェーンソーでの倒木処理訓練



●自助・共助・公助

万が一の災害時に、「自助」「共助」「公助」の連携が、被害を最小限に食い止めることにつながります。家庭などで日頃から災害に備えたり、災害時には速やかに避難したりするなど、自分で守る「自助」。地域

の災害時要援護者の避難に協力したり、地域の方々と協力して消火活動を行うなど、周りの人たちと助け合う「共助」。町や消防、警察による援助活動など、公的支援の「公助」。この3つの「助」が防災・災害対応には必要不可欠です。

●万が一に備えて

町では、地域の自助、共助を中心とした「自主防災組織」の設立を推進しています。この組織は、地震や水害などの大規模災害が同時に発生し、町や消防、警察だけでは対応できない時に、地域での住民の安否確認や避難誘導などを行う、重要な役割を担っています。

近年では災害時の避難と安否確認訓練を太折、木友、福寿野、富田、堀内の町内会で地域住民が主体となつて行なっています。この自主防災組織が多く組織されると共に、日頃から防災に対する意識を高め準備しておくことが、自らを守る一番の方法であり、安心して暮らしていくことにつながるのではないのでしょうか。

▼問い合わせ先

舟形町総務課危機管理室
☎(32) 2111 (内線231)



【写真説明】

- ①消防防災ヘリ「もがみ」による救助訓練
- ②住民による初期消火訓練
- ③食糧供給訓練
- ④広域消防本部による降下救助訓練
- ⑤女性消防団による心肺蘇生法実技訓練
- ⑥「ほなみ」の避難・安否確認訓練
- ⑦応急手当訓練
- ⑧放水訓練
- ⑨保・小避難誘導訓練
- ⑩火災防集訓練



TBS系 (TUY)
火曜午後 7時
放送



もてもてナインティナイン 「舟形の花嫁・お見合い大作戦」 開催決定!!

舟形町では、花嫁不足の解消と町の魅力を全国にPRするため、TBSテレビにご協力をいただき、恋愛応援バラエティー「もてもてナインティナイン 舟形の花嫁・お見合い大作戦」を実施します。

この番組は、嫁不足に悩む市町村の独身男性と、本気で結婚したい女性が集団でお見合いするので、町内の農業・商工業の後継者の方など20名の独身男性が参加します。また、収録は町内各地で行われ、放送は午後7時からのゴールデンタイムで予定されているため、全国に向けて舟形町や国宝「縄文の女神」などをPRする絶好の機会です。

8月7日、町内の団体と行政などによる「舟形の花嫁・お見合い大作戦」実行委員会を設立しました。番組内で、より一層舟形町の魅力を発信できるように、今後、町全体に働きかけていきます。これにより、舟形町の知名度とイメージの向上を図り、交流人口の増加や定住化を促進します。

▼撮影日時/10月12日(土)～14日(月)

※テレビ撮影の円滑な進行のため12日の歓迎イベント以外は立ち入り禁止となります。



みんな
集合!
目標1,000名

歓迎イベントで 女性参加者をお迎えしましょう!

10/12 (土) アユパーク (十二河原河川公園) に集合!

テレビ撮影の一環として「歓迎イベント」を行います。町内の独身男性との集団お見合いを目的に全国から集まる独身女性を、町民総出で歓迎し応援しましょう。ご家族、お友達などお誘い合わせの上、お越しください!!当日は、お見合いの世話役のタレントも来町します。

▼集合日時/平成25年10月12日(土) 午後0時30分

▼集合場所/アユパーク (多目的広場)

▼駐車場/十二河原河川公園・舟形小学校駐車場・町民グラウンド

▼その他/・昼食は済ませてからお越しください。

・撮影は2時間程度の予定です。



番組HP
<http://www.tbs.co.jp/motemote99/>



舟形ほほえみ保育園鼓笛隊、舟形小学校若鮎太鼓、舟形中学校フラスバンド部、幅神楽、踊り泉会、舟形ヨサコイ「紅」による催し物を予定しています。

▼問い合わせ/「舟形の花嫁・お見合い大作戦」実行委員会
舟形町まちづくり課企画調整班 ☎ (32) 2111 (内線314)

ゆるキャラグランプリ2013

投票受付中
1人1日1票!
投票してみん♪

山形県舟形町

めがみちゃん

エントリー中

9月19日現在 55票 (395/911位)

めがみちゃんは、舟形町の西ノ前遺跡から出土した国宝土偶「縄文の女神」のPRキャラクター。チャームポイントは長い足とかわいいお尻♪おてんばで鮎とお祈りをこよなく愛する女の子です。

今回のエントリーに「舟形町を盛り上げるみんな」とめがみちゃんは話してくれました。

▼投票期間/9月17日(火)～11月8日(金)

「ゆるキャラグランプリ2013」とは

2011年は「くまモン(熊本県)」、2012は「バリィさん(愛媛県)」
さあ、2013年のグランプリは誰の手に!?

日本には昔から八百万の神がいると言われています。山には山の、川には川の、森には森のそれぞれの神様が宿っていると。ゆるキャラも日本全国にいてみなさんの地域に根差し、地域を元気にする活動をしています。

そんな、ゆるキャラたちの一年に一度のお祭り、それが「ゆるキャラグランプリ」です。

【投票方法】

PC・スマートフォンの場合

①HPにアクセス→②ID登録→③投票

携帯電話の場合

①HPにアクセス→②投票

▼問い合わせ/舟形町まちづくり課企画調整班 ☎ (32) 2111 (内線314)

<http://yurugp.jp/>



ゆるキャラグランプリ 2013

検索

ふながた若鮎まつり

最北歌謡振興会カラオケ大会

竹川美子さん 色っぽ〜い

焼き鮎1匹250円 安〜い

芸術文化協会の踊り

元気いっぱいチアダンス!

おどれや おどれっ 元気出して 元気出して!

9月7日(土)~8日(日)開催

朝倉さやさん めんこいねwww

大人気!子ども鮎つかみどり大会

地鶏屋初出店!

テツ&トモライブ

おもしろいにやwww

ワッショイ ワッショイ!

笑顔い〜っぱい(^o^)

焼き鮎18,000匹売れたあwww

第33回 ふながた若鮎まつり

来場者25,000人!



①ワッショイパレードと甚句披露
 ②羽黒高校チアリーディング部
 ③テツ&トモ爆笑ライブ
 ④芸術文化協会発表会
 ⑤つかみどりした鮎とハイポーズ!
 ⑥笑顔い〜っぱい(^o^)
 ⑦朝倉さや歌謡ショー
 ⑧竹川美子歌謡ショー
 ⑨舟形ヨサコイ「紅」
 ⑩あいさつする奥山町長
 ⑪鮎の塩焼きおいしい♪
 ⑫高ボラふなっ子も大活躍
 ⑬焼き鮎 ⑭ほほえみ子宝太鼓
 ⑮幅神楽 ⑯龍連山先生と一緒に
 ⑰大人気!子ども鮎つかみどり
 ⑱元気いっぱい村山農業高校「文新連」



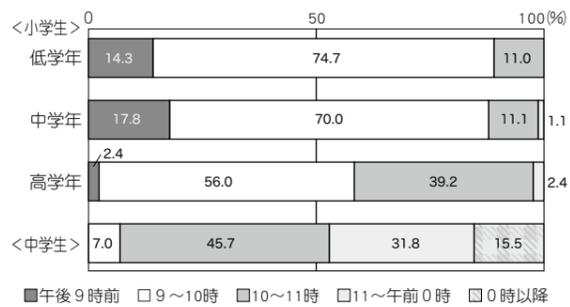
食生活・生活リズムに関するアンケート

6月中旬実施／対象…小学生 265名・中学生 129名

生活習慣や食生活のリズムが、心と体の健康に影響したり、学習にも深く関与していると言われてます。そのリズムが崩れると、眠い状態等で登校することになり、対人関係がうまくいかず、トラブルが起こることも考えられます。町内の小・中学生を対象に「食生活・生活リズムに関するアンケート」を実施しました。



夜、何時頃寝ていますか？



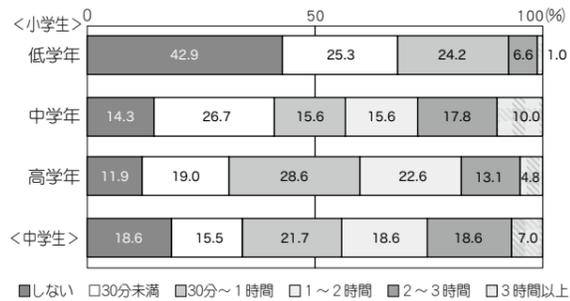
小学生では、中学年までは8割以上が午後10時前に寝ていますが、高学年になると午後10時過ぎまで起きている割合が高くなります。中学生では、昨年の結果と比べて午前0時以降に寝る生徒が増えています。その他の調査から、ゲームやテレビの視聴時間が就寝時刻を遅くしている原因の一つと考えられます。

1日にどれくらいゲームをしていますか？

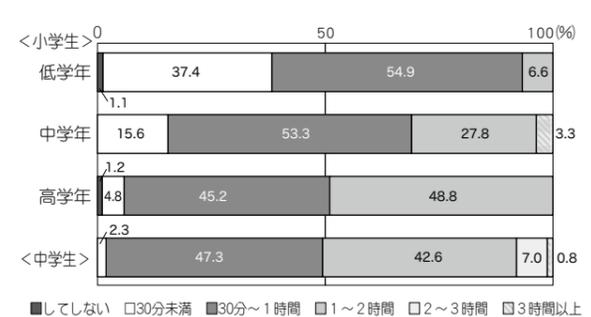
小学生全体で昨年よりもゲームをしない人が減少しています。また、1日に2時間以上ゲームをする人は、小学校高学年では19%、中学生では26%となるなど、その他の調査からも多くの時間をメディアと接触しているようです。



メディア以外の楽しみを一緒に見つけたり、目標を持って生活させるなどの工夫が大切です。



1日にどれくらい家庭学習をしていますか？



ヴィーナスプランで掲げている「学習時間の目安」を小学校低・中学年は達成しているものの、小学校高学年の達成者は半数に満たない現状です。また、中学生の目安が「学年+1時間」であるのに対して、1時間未満と答えた人の割合が1・3年生で半数以上となっています。

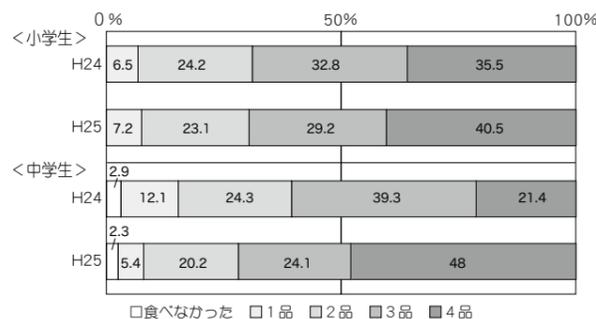
帰宅後の時間をいかに有効に計画的に使うか、小学生のうちから指導することが大切です。



朝食の品数は？

昨年と比べ、小・中学生ともに「主食・主菜・副菜・汁物」の4品を食べている子どもが増えています。一方で、「ごはんだけ」「牛乳だけ」という子どももいました。特に野菜を食べる子どもが少ないので、副菜も食べる意識が必要です。

朝食は一日の活動の大事なエネルギー源です。バランスの整った朝食を目指しましょう。



再生可能エネルギー事例紹介

DATA

- ・設置時期：平成24年8月
- ・再エネ機器：薪ストーブ
- ・最大出力：6kw
- ・補助金合計額：200,000円

山形県からの補助金 100,000円
(事業費の1/3、上限100,000円)

舟形町からの補助金 100,000円
(事業費の1/6、上限100,000円)

- 使用期間
12月～4月末(5ヶ月間)
- 1日のストーブ稼働時間
約20時間
- 薪の使用料
約10m³/シーズン(約5トン)

○設置者の声：

新築と同時に薪ストーブを導入しました。鉄製ストーブは存在感があり、ガラス扉から見える美しい炎は見ていて飽きません。蓄熱性も良く、夜、薪を入れるのを止めても一晩中部屋が暖かいです。ただ、薪代等のランニングコストはエアコンと変わらないと思います。薪はいろんなところから購入して、試しているところです。

薪置場の確保や薪の管理、薪運び、焚き付けなど、エアコンに比べれば手間もかかります。でも、それもまた薪ストーブの楽しみだと思っています。



町では昨年度から、温室効果ガス(CO₂)排出量の削減を図るとともに、地域循環型社会の構築を目的として、太陽光発電・風力発電・薪ストーブ・ペレットストーブ・太陽熱利用・雪氷熱利用・大地熱利用などの再生可能エネルギー設備の導入に対して補助を行っています。今回は、町などの補助金を活用して、薪ストーブとペレットストーブを設置した事例をご紹介します。

環境にやさしいストーブで、あつたか！

DATA

- ・設置時期：平成24年9月
- ・再エネ機器：ペレットストーブ(小型輻射熱型)
- ・最大出力：3.1kw
- ・補助金合計額：136,000円

山形県からの補助金 91,000円
(事業費の1/3、上限100,000円)

舟形町からの補助金 45,000円
(事業費の1/6、上限100,000円)

- 使用期間
11月、3～4月(3ヶ月間)
(12～2月は別タイプのペレットストーブを使用)
- 1日のストーブ稼働時間
約18時間
- ペレットの使用料
1日当たり約10kg

○設置者の声：

既存の住宅に後付けでペレットストーブを設置しました。通常、ペレットストーブは薪ストーブと違って電気で動くファンが付いているのですが、設置したタイプはファンが室外についているので音も静かで気になりません。正面の窓からは炎も見えて癒されます。また、我が家のストーブは燃焼炉の天面が熱くなるので、ここでお湯が沸かせます。シチューなどの煮込み料理をしたい時は、じっくりと煮込むこともできて調理も楽しめます。

経済的には、ペレットは県内の需要と供給が循環していて、灯油に比べ安価です。長期的には電気料の値上げや原油価格の高騰が続くとさらに安くなっていくと思います。木を燃料にしているので“環境にやさしい”というのが設置した一番の理由です。



再生可能エネルギーの導入をお考えの方は、工事前にご相談ください。
▼問い合わせ/舟形町まちづくり課企画調整班 ☎(32) 2111 (内線317)

山ちゃん日記 Vol.24

～ チャレンジ農業実践通信 ～



山ちゃんこと
山川指導監

みなさんこんにちは「山ちゃん」ことチャレンジ農業推進指導監の山川です。

9月7、8日のふながた若鮎まつりにおいて、舟形町やまがた地鶏振興協議会の阿部春彦さんが、やまがた地鶏を専門に扱うやまがた地鶏専門店「地鶏屋」を初出店。焼き鳥や唐揚げ、もつ煮などを販売しました。町内で生産されたやまがた地鶏を地元のみなさんをはじめ、来場された多くのお客さんに味わっていただくことができました。両日とも大盛況でした。

▼問い合わせ/チャレンジ農業実践塾(舟形町産業振興課農政班)
☎(32) 2111 (内線426)



やまがた地鶏専門店「地鶏屋」

満100歳をお祝いして

わだい①

9月18日、10月に満100歳を迎える安藤ノフさん(舟形第4)に、最上総合支庁保健福祉環境部長より内閣総理大臣からの賀詞と銀杯が贈られました。

今年県内では545名、最上地区では29名の方が満100歳を迎えられます。安藤さんは、ここ数年足腰が弱ってきたものの、体調は良好で元気に毎日をお過ごしです。益々のご長寿をお祈りします。



大人が変われば子どもも変わる

わだい④

9月3日、町青少年育成町民会議総会が「地域ぐるみ、みんなで伸ばそう!ふながたの子ども」のスローガンのもと町中央公民館で開催され、60名が参加しました。事業計画などを確認したほか、「花いっぱいコンクール」優秀賞の幅町内会、優良賞の長沢第1町内会と富田連合町内会が表彰されました。また、町PTA連絡協議会との合同研修会では、元金山小学校校長阿久津隼人さんから「子どもの自立について」と題して講演をいただきました。



奉納さばね山相撲大会

わだい②

8月24日、奉納さばね山相撲大会が猿羽根山相撲場で開かれ、舟形小学校の4~6年生の男女128名が熱戦を繰り広げました。

この大会は猿羽根山地蔵尊に奉納する伝統行事で、約250年前に力自慢の男たちが相撲を取ったことが始まりとされています。昨年までは町内4つの小学校の男子によって個人戦や団体戦を行なっていましたが、今年の4月に統合したことで、高学年の校内相撲大会と合わせて行われました。

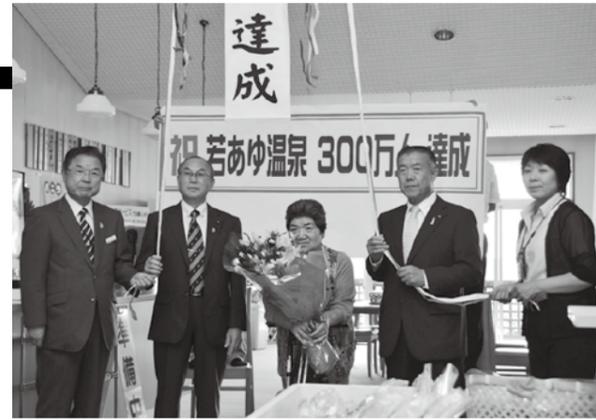


300万人突破!!

わだい⑤

先月23日に開湯20周年を迎えた舟形若あゆ温泉が、9月10日、入湯者数300万人を突破しました。300万人目の入湯者となった石山トキさん(富田第2)は「17年間、毎日来ています。ここのお湯に入ると膝の痛みが和らぎます。これからも毎日来たいです。」と話してくれました。

また、9月13日には開湯20周年記念式典が行われ、歴代の代表取締役社長や支配人などが出席し、20年間の歴史を振り返りました。



こぶしの里案内人

わだい③

9月1日、舟形町観光ボランティアガイド協会(会長石川孝夫さん)の会員3名が、舟形小学校6年生35名が企画した「三角点登山」に同行。富田地区にある「猿羽根榎」や県指定天然記念物「親杉」など、登山をしながら歴史や魅力を紹介しました。

また、町では西ノ前遺跡を案内できるボランティアガイドを養成する講座を開催し、訪れた方々に、舟形の自然や文化を紹介できるように取り組んでいます。



9月7日、ふながた若鮎まつりの会場で、新商品「ラスベリー梅酒」の発表会が行われました。これは、極の川酒造と共同開発で造られ、東北芸術工科大学の川越千奈美さんが首飾りをデザインしました。11月頃から本格的に販売されます。



9月14日、秋晴れの下、ほほえみ保育園運動会が開催されました。園児たちは徒競走や親子競技、リレーなどの競技を一生懸命頑張りました。会場の舟形小グラウンドには、たくさんの方々の声援と笑顔があふれていました。



9月13日、特別養護老人ホームえんじゅ荘で敬老祝賀会が行われ、百寿1名、米寿6名、喜寿2名の利用者の方々に賀詞と祝品が贈られました。アトラクションとして舟形町民謡愛好会のみなさんが民謡を披露し、楽しいお祝いの席となりました。



9月4日、ソフトテニス体験教室が舟形若あゆ温泉テニスコートで行われ、町内の小学生を中心に16名が参加。子どもたちのスポーツにたくさんの方々の応援をいただき、今年から行なったものです。



9月1日、舟形若あゆ温泉テニスコートで第18回舟形若あゆオープンテニス大会が開催され、61名がエントリー。男・女シングルス、男・女ダブルスの競技で、優勝を目指し熱い戦いが繰り広げられました。



8月8日、新庄・最上地域シルバー人材センター舟形班の会員17名による清流荘周辺の草刈り作業が行われました。この活動は舟形班のみなさんが地域貢献活動の一環として毎年取り組んでいるものです。

まちのわだい

舟形町ではホームページを開設しています。中でも「Oh! News」は新鮮な情報が満載。舟形町HP <http://www.town.funagata.yamagata.jp/>

ふれあい広場
VARIETY INFORMATION

あなたの声をお寄せください
まちの話題、疑問、質問、
提言・意見のほか、会員募
集やリサイクル情報（譲り
たい、譲ってほしい）、イ
ラストなど何でも結構です。
広報紙上でできるだけ紹
介しています。

まちづくり課 企画調整班
☎ (32) 2111 (内線313)

10月の納期
◆町県民税
◆固定資産税
10月31日(木)まで
忘れずに納税しましょう。

タバコは町内で買ひましょう。
7月のタバコ税は1,460,977円
10月の舟形若あゆ温泉の
休館日は、9日(水)

良い歯の
たいへんよくがんばりました。
8月22日に3歳児健診を受けたお子さんの中で、
むし歯のなかったみなさんです。



かなん
佐藤 珂楠ちゃん
(舟形第3)



あおい
田中 蒼大くん
(舟形第3)



こうが
八鍬 琥雅くん
(紫山)



なおた
沼澤 直太くん
(舟形第4)

甘い物が大好きなので、
飲み物類はなるべくお茶や水に
するよう心がけました。
苦手な仕上げみがきも毎日がん
ばりました。
(沼澤直太くんのママより)

▼問い合わせ/
舟形町税務福祉課健康介護班
☎ (32) 2111 (内線353)

○空間放射線量測定結果
測定日/9月19日(木)

測定場所	天候	測定値(μsv/h)	
		0.5m	1m
舟形小学校	晴	0.06	0.05
堀内小学校	//	0.05	0.05
富長小学校	//	0.05	0.04
長沢小学校	//	0.06	0.06

○水道水に含まれる放射性物質測定結果
測定日/8月29日(木)

採水場所	ヨウ素	セシウム
舟形町役場	不検出	不検出

～人体に影響はありません～

新刊書の紹介
(町中央公民館図書室)



「みょうがを食べると物忘れをす
る」という言い伝えを悪用した宿屋
の夫婦。忘れ物を期待した夫婦が発
見したのは…



革命的システムの裏に隠された陰謀
とは？鍵を握るのは謎のプログラムと
もう一人の彼。神楽は警察の包囲をか
わし、真相に辿り着けるのか。

まちづくり意見交換会の前期日程が終了。
後期日程は10月から開催します。

4～9月の前期日程では、11町内会・123名の町民のみなさんと、町長、教
育長、課長等が地域の様々な課題について質問、意見の交換を行いました。
最初に、町から「学校跡地・空き校舎の利活用」「地域づくり総合支援事
業」「自主防災組織の活動」「町防災計画」の4つの事業について説明しまし
た。空き校舎については、維持管理についての不安・課題についての意見が多
かったほか、地域づくり総合支援事業では、補助金10万円の対象事業や対象経
費についての質問が多く出されました。また、災害時の安否確認など、自主防
災組織の役割や策定中の町防災計画についての経過説明を行い、その後、様々
な町や地域の課題についての自由な意見交換が行われました。
昨年は希望した町内会で開催したこの事業ですが、今年は今町内会での開催
を予定しています。意見交換会の後期日程は10～11月までの開催となります。

▼問い合わせ/
舟形町まちづくり課企画調整班
☎ (32) 2111 (内線314)

舟形文藝ひろば

短歌

箆持ては釣られ買ひ増す策に吾も乗ってスパーのレジに居並ぶ
木瓜の花の会 佐藤 景雄(沖の原)

ブルネイの六ツ星ホテルに優雅なるひととき見遣る南シナ海
木瓜の花の会 布川 英美子(横浜市)

段丘の見果てるまでに石原を敷きつめ見たき幼き日のごと
木瓜の花の会 佐藤 和夫(西堀)

炎天の高校野球を追う健闘たたえおめでとう
四季句楽歩 渡部 捷一(光生園)

【千風会「夜長」】
スイッチョンの音におどろきぬはや過ぐる四季の流れをかへりみる夜半
千風会 畠山 ひろみ(木友)

すず虫の子らの音読に合わせ鳴く負けじと大きな声リリーリ
教室で育てた鈴虫がふしぎと子ども達の音読に合わせて鳴くのたそがれ
千風会 吉田 智子(盛岡市)

雨音のしるき夜長に突如する水脈に曳かれ下る鮎の群れを
大雨のあとの月夜に鮎は腹を上に真白く群なし海へ下るといふ
千風会 大場 秀子(長沢第一)

すず虫の過去に飼いにし声かとぞ耳すますなぜか気がかる夜長
千風会 小野 光子(真木野)

長き夜や西洋梨の落下に耳すませし万有引力を知らざる少年期
千風会 景山 晃佑(仙台市)

夕さればくもる虫の声限りなく愁ひし青春の夜半おもほ
千風会 沼澤 千鶴子(鶴陽)(舟形第四)

俳句

列島は台風一過揺れに揺れ
木瓜の花の会 伊藤 良文(舟形第四)

杜の果をゆさぶるごとく蝉時雨
木瓜の花の会 佐藤 孝子(舟形第二)

ビール栓ポンと児が抜く祭りかな
朝の会 岸 良子(長沢第三)

朝顔の軒をつたひて影登る
朝の会 大場 小夜子(内山)

九人の母の兄姉送り盆
朝の会 佐藤 昭子(長沢第一)

燈火の消えし学舎蟬時雨
朝の会 柏木 伸子(長沢第三)

送り出す夫の背中夏祭り
朝の会 高橋 ふき子(長沢第三)

いも煮会日本一の笑い顔
四季句楽歩 原田 正昭(光生園)

あぜ道の稲穂が揺れる風の音
四季句楽歩 渡部 捷一(光生園)

祭り過ぎ笛の音消えて風涼しい
四季句楽歩 永沢 幸男(光生園)

鮎釣りの川にせせらく木の葉かな
四季句楽歩 後藤 ふみ(光生園)

猿羽根山石碑のそばに百合の花
四季句楽歩 笹原 清(光生園)

清流の水に触れ合うおにやんま
四季句楽歩 秋葉 弘昌(光生園)

夕月や縄文の丘照しけり
高速度合歓に山百合数多咲き
鈴木 谷五郎(西堀)

虫すだく亡父の教訓しのぶ夜半
千風会 森 勝広(舟形第四)

すず虫の音色にまかせ舟をこく
千風会 毛利 良次(琦玉県)

たんたんと亡き父の声盆太鼓
千風会 沼澤 鶴陽(舟形第四)

8月2日～9月1日届出分

◆ご結婚おめでとう

幅 岸 哲也
新庄市 (栗田) 美香

◆お誕生おめでとう

- 一の関 沼澤 京佑 (高 人 美 寛)
- 舟形第4 矢口 遼馬 (則 和 可 南 子)
- 舟形第4 沼澤 小夏 (功 一 飛 鳥)
- 沖の原 山崎 楓斗 (亮 菜 理)
- 富田第1 石山 陽翔 (裕 治 め ぐ み)
- 実栗屋 藤本 碧生 (浩 次 真 希)
- 洲 崎 荒澤 晴 (光 明 日 香)

ふなこい 舟恋

～Vol.18～

～地域おこし協力隊員の つぶやき～

地域おこし協力隊の飯田雅子と小林信之と神山佳奈枝です。このコーナーでは、私たちが舟形町の魅力を発見し、地域みなさんにお伝えしていきます。

今月のまちゃ隊員

9月15日、長者原の敬老会に行ってきました。手作りのごちそうが並び、フラダンス、日本舞踊などの踊りやカラオケ、くじ引きなどで盛り上がりました。歌が上手で芸達者な方が多く、元気を分けていただきました。婦人会のみなさんが、心を込めて準備し開かれた素敵な敬老会でした。



長者原の敬老会

今月のこばやし隊員

8月23日、協力隊3名で舟形町の特産品をPRするため、東京ビッグサイトに行ってきました。全国から600を超える企業や団体が集まり、イベント2日間で13,000名以上のお客様が来場し、会場は大賑わい。舟形町の「山ぶどうピネガージュース」と「ラズベリー酒」も、美味しく飲みやすいと好評でした。



アグリフードエキスポにて

今月のかなえ隊員

8月18日に行われた新山神社(長沢第1)祭典の前夜祭はとて賑やかでした。特設ステージでは、子どもたちの華麗な踊りやカラオケ大会が盛大に開催され、青年団の出店は大盛況! たくさんの人たちが来て、笑顔があふれる夏の宵の集いに、心がとても暖かくなりました。



前夜祭の特設ステージ

ここでは書ききれない日々の活動や暮らしのこと、想いを綴った日記(ブログ)をインターネットで公開しています。ご意見・応援のメッセージなどをお寄せください。

- 飯田雅子ブログ「Earth Dayな日々」<http://www.treep.jp/blog/earthday/>
- ★小林信之ブログ「アユオの活動物語」<http://funagataayu.blog.fc2.com/>
- ◎神山佳奈枝ブログ「舟形町移住日記」<http://funagata-iju.seesaa.net/>

総務課 No.341

青いシグナル

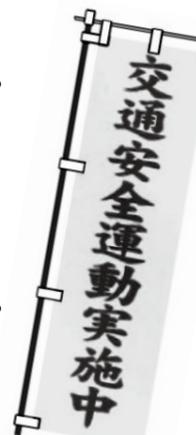
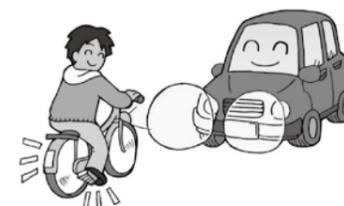
秋の交通安全県民運動実施中!

実施期間 9月21日(土)～30日(月)

(運動の基本) 子どもと高齢者の事故防止 ～知ることが交通事故死ゼロへの第一歩～

運動の重点

1. 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
歩行者は「見せる」安全、「見せる」安心! 目立つこと、見せることが大切です。夕暮れ時は早目の点灯を! 自転車に乗る時はライト点灯を忘れずに!
2. 全座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
後部座席も含め全ての座席でシートベルト着用を! チャイルドシートは正しく使用しましょう。
3. 飲酒運転の根絶
少しのアルコールでも、脳は「麻痺」状態! 飲んだら絶対運転してはいけません。飲酒運転は絶対に「しない、させない、許さない」の声掛けを徹底しましょう。
4. 道路横断時・交差点における事故防止
道路を渡る時は、横断歩道を利用しましょう。「いつでも・どこでも安全確認」十分な左右の安全確認を忘れずに! 「しっかり止まって、はっきり確認」の実践。



10月13日(日)は、第21回舟形町スポーツフェスティバルです。

戸籍の窓

◆おくやみ申しあげます (世帯主)

- 舟形第2 沼澤 長吉 91 (充 広)
- 舟形第2 沼澤まつよ 89 (充 広)
- 紫 山 渡邊 壽子 85 (孝 子)
- 紫 山 工藤 和子 84 (吉之助)
- 洲 崎 阿部 勤祥 88 (浩 子)
- 洲 崎 荒沢 芳美 55 (本 人)
- 光生園 伊藤 好弘 67 (本 人)
- えんじゅ荘 松本サカ子 94 (本 人)

○掲載を希望される方は、届け出の際にお申し出ください。

人口と世帯

8/31 (現在)	男 : 2,917人 (-5)
	女 : 3,055人 (-6)
	計 : 5,972人 (-11)
世帯 : 1,899世帯 (-5)	
()は前月比	

選挙人名簿登録者数

(9/2現在)	
男性	2,414人
女性	2,601人
計	5,015人

成人式を迎えました!



高橋由香莉さん(木友)



家族からのメッセージ

成人おめでとうございます。人の気持ちを理解して、みんなに頼られる人になってほしいです。

思いっきり楽しい人生を!

(父 稔さん)
(母 裕子さんより)



3歳頃の由香莉さん

- ◆自分を一言で..... 面倒くさがり
- ◆現在の職業は?..... 会社員。倉庫の管理業務をしています。伝票一つひとつの確認を確実にしています。
- ◆好きな言葉は?..... 暗中模索
- ◆尊敬する人は?..... 千利休
- ◆趣味は?..... 音楽鑑賞、料理
- ◆舟形町の良いところは?... 自然が身近に感じられ、心の優しい方が多いところ
- ◆成人式を終えて一言..... 自分の気持ちにまっすぐ向き合っ、一つずつ成長していけたらと思います。



特設ステージで踊りを披露する子どもたち

10年後、同じ特設ステージで

〜長沢青年団〜

「今年も五穀豊穡を祈念して、新山神社祭典前夜祭を執り行います。みなさん、楽しんでつてけろな〜。」

主催する長沢青年団団長の元気なあいさつで始まった前夜祭。特設ステージでの踊りやカラオケ、模擬店での焼き鳥や焼きそばで、会場中央の観客席はたくさん笑顔に包まれます。

長沢第1・2・3町内会に暮らす20〜30歳代の若者たちで組織する「長沢青年団」は、現在団員12名。新山神社祭典や病送りなど、地区の伝統を受け継ぐ大事な役割を担っています。

「青年団は年々団員数が減っています。新しい活動で地域を盛り上げたい気持ちはあるけれど、伝統行事をすることで精一杯。自分たちの代で無くしたくない、そんな気持ちで取り組んできました。『自分たちも楽しもう』と取り組んでいるから、活動を続けられるのだと思います。とは言っても、私たちだけでは何も出来ません。昔から変わらない特設ステージは、青年団OBや消防団など地区のみなさんからの支えで出来上がっているんです。」と団長の齋藤慎太さんが話してくれました。

そんな青年団の姿を見ている子どもたち。

10年後、8月18日のこの日には、今、踊りを踊った子どもたちが、同じ特設ステージで『みなさん、楽しんでつてけるな〜。』と元気にあいさつをすることでしょう。今と変わらないみんなの笑顔に包まれながら、たくさんの想いに支えられながら。

丸印に文字を入れてください



めぐみちゃんをエントリー
〇〇キャラグランプリ

郵便ハガキに、○に入る答えと住所・氏名・電話番号を明記してご応募ください。【メ切：10/11必着】

▼応募先/〒999-4601 舟形町舟形263
舟形町役場 広報ふながたクイズ係
メールからの応募もできます。

舟形若あゆ温泉
協賛

▼アドレス/info@town.funagata.yamagata.jp

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

★広報ふながたクイズ!

「1名様に若あゆ温泉入浴券
(2回分)プレゼント」

表紙の紹介



9月13日、秋晴れの下、校内マラソン記録会が舟形小学校で行われました。1・2年生は800m、3〜6年生は1000mを力走。家族の方など多くの観客から声援を受け、自己記録更新を目指して一生懸命走りまわりました。